

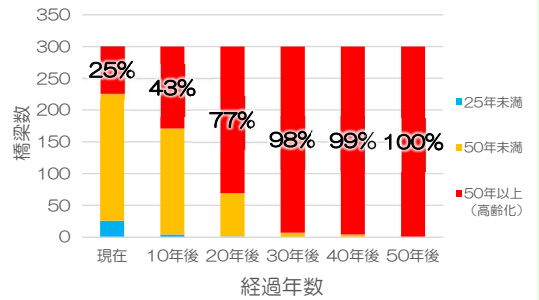
沼田市橋梁長寿命化修繕計画（令和8年3月一部改訂）

背景・目的

沼田市は、令和8年3月現在で道路橋を298橋、横断歩道橋を2橋管理しています。

このうち「高齢橋梁」と呼ばれる橋齢50年以上の橋は現在74橋と25%程度ですが、20年後には77%に増加するなど、高齢化の割合は加速度的に増加していきます。そのため、橋梁の安全・安心の確保、維持管理費用の削減と準標準化を目的として、令和2年度に橋長2m以上の橋梁298橋を対象に「沼田市橋梁長寿命化修繕計画」を策定し、令和7年度に横断歩道橋を含む300橋を対象として計画の改定を実施しました。

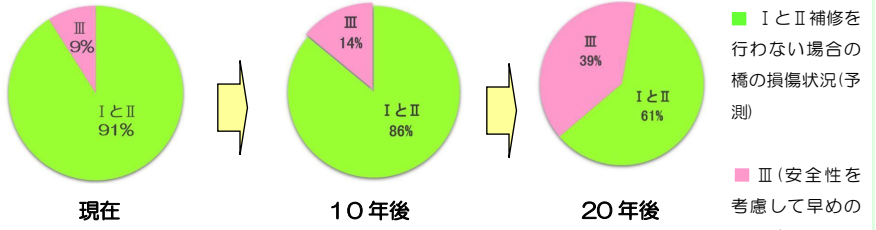
今回の改訂では、新技術の検討、集約化・撤去等を検討し、維持管理の効率化を図るとともに、コスト縮減を行う計画へ更新を行いました。



橋の劣化・損傷について

橋も人の体と同じように、新しく架けられたときから、年齢を重ねるごとに、橋を支える部材が劣化し、損傷が発生します。発生した損傷を放置すると橋を渡ることができなくなるため、補修が必要となります。

沼田市が管理する300橋のうち「橋の安全性を考慮して早めの補修が必要な橋」は現在9%ですが、補修を行わない場合、10年後に14%、20年後には39%と急増し、多額の費用が必要となるため、限られた予算を効率的に使うためにも計画的に補修することが重要です。



補修を行わない場合の橋の損傷状況(予測)



橋の損傷写真(例)

今後の長寿命化修繕計画

(1) 橋の点検

沼田市は、橋を次の2種類のレベルで点検管理しています。

- ① 日常的な道路パトロールや清掃時の点検
- ② 専門業者による定期的な点検



橋の点検状況

定期点検では橋の状態変化を把握し、損傷が明らかとなった場合には、損傷が大きくなる前に補修を行い、橋を健全に保ちます。

また、橋を良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、パトロール、清掃などの実施に努めています。

(2) 橋の補修や補強

計画に基づき、計画的に下記の補修や補強を行います。

- ① 鋼材の腐食を防止するための塗装の塗替え
- ② 損傷したコンクリートの修復
- ③ 損傷した部材の取替え・補修補強



補修済み橋

これらの補修や補強を計画的に行うことで、橋の状態を健康に保ち、橋を長持ちさせます。

(3) 新技術の活用

今後の点検、補修や補強には、国土交通省の「点検支援技術 性能カタログ」等に掲載されている新技術を活用するなど、効果的・効率的な維持管理を行いコスト縮減に努めます。



国土交通省 点検支援技術性能カタログよ

(4) 集約化・撤去

橋の損傷の度合い、規模、利用状況などを総合的に勘案し、地域の方々の合意が得られた橋に対しては集約化・撤去によるコスト縮減に努めます。

(5) 群マネの活用

沼田市では、橋梁などのインフラメンテナンスにおける人手不足が深刻化している状況であり、群マネを活用し、業務における協議・調整事務削減による技術者・人手不足対策及びコスト縮減を図ります。 ※群マネ＝ 地域インフラ群再生マネジメント

計画の効果

予防的な補修を行うことで、従来のような大規模補修や架替えを継続する場合と比べ、事業費を大幅に節約できます。この結果、**今後100年間で約401億円の費用が節約できます。**



今後100年間の橋の事業費(試算)

担当部署

住所：〒378-8501 群馬県沼田市下之町 888 番地
TEL：0278-23-2111
担当：都市建設部 建設課

